

2010年07月15日

## 南カリフォルニア大学交流会(2010.6.26)

---



本学に滞在中の米国コロンビア大学教授ゲーリー・オキヒロ先生のご縁で、南カリフォルニア大学の学生さん13名がキャンパスを訪問しました。希望は、日本の大学生と友達のように楽しく話しをすること！確かに短い滞在期間ではなかなかそういう機会はつくれません。





まず ESS 部長さんが歓迎スピーチ。

次に日本の若者文化ヒップホップを披露。

大受けです。

次はお待ちかねの討論会『日米大学生の共通点探し』。

「授業に飽きたら何をする？」「セクシーって何？」

「親とケンカになるときは？」「子供時代の最悪の思い出とは？」

教室は笑いと熱気に包まれます。





日大と南カリフォルニア大学にそれぞれ留学中のインドネシア人学生、  
「アメリカと日本、どっちが暮らしやすい？」(笑)。



続いて学食へ移動。食券が珍しかった様子。  
楽しいおしゃべりは続きます。





日本とアメリカの運転免許を互いにチェック。



あっという間にお別れのとき。

「もっと話を続けたい」と互いに離れがたい様子。

何人かの日本人学生は、次の目的地 箱根芦ノ湖までお付き合い。





ホストを務めてくれた交流学科、文化学科、ESS の学生さんです。

みなさん ますます英語力を磨いて、国際交流の達人になって下さいね。

南カリフォルニア大学のブログにも交流会の様子が載っていますので見て下さいね。

<http://usamericainjapan.wordpress.com/2010/06/30/mishima-june-2>

投稿者: | [パーマリンク](#)